

第14回地域密着型通所介護運営推進会議録
デイサービスセンターさくらんぼ

日時 令和5年 3月30日 (木)

※上記日程で予定していました運営推進会議ですが、コロナウイルス緊急事態宣言期間中の為、書面上の会議とさせて頂きました。

事業所 デイサービスセンター さくらんぼ

出席者 (書類配布者)

区分	人数	区分	人数
利用者代表	1	市役所職員	1
利用者の家族	1		
地域住民の代表	1	その他	
知見を有する者		事業者	

議題 1～3. 事業所現状報告 4. 今後の行事計画 5. 非難訓練実施状況
6. 事故内容、対応 7～8. 研修・地域交流 9. 今後の課題・問題点
10. 施設よりお知らせ 11. 運営推進会議評価
12. 次回運営推進会議開催予定日

1. 施設運営状況について

営業日 月曜日から日曜日 年中無休

利用定員 18名/日

営業時間 8:30～18:00 サービス提供時間 9:00～16:15

職員 管理者兼相談員1名 相談員兼介護職員1名 介護職員7名

看護職員兼機能訓練指導員兼相談員2名

計11名

*総人数12名→11名(介護職員1名減)

2. 利用者様利用状況 (令和5年3月現在) 総人数17名

第13回運営推進会議時の利用人数(令和4年9月)

月	火	水	木	金	土	日
17名	18名	16名	18名	18名	17名	18名

令和5年3月現在

月	火	水	木	金	土	日
13名	14名	11名	14名	15名	14名	14名

*月曜日 17名→13名(4名減) 火曜日 18名→14名(4名減)
 水曜日 16名→11名(5名減) 木曜日 18名→14名(4名減)
 金曜日 18名→15名(3名減) 土曜日 17名→14名(3名減)
 日曜日 18名→14名(4名減)

性別利用者数

男性	女性
4名	14名

年齢別利用者数

60代	70代	80代	90代	100代
0名	1名	8名	9名	0名

要介護度

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
3名	3名	2名	5名	5名

要支援1	要支援2
0名	0名

3. 活動状況

8:45 送迎

9:00 午前 バイタルチェック(血圧、体温)

ラジオ体操 その後順番に入浴

入浴 大浴場での入浴難しい方は個室にて対応。車椅子の方はシャワーチェアにて対応。着脱・入浴介助・見守り

待機の方 作業リハビリ(作成物、塗り絵など)

脳トレーニング(計算問題、間違い探し、パズル等)

個別リハビリ（上下肢運動など）

- 11:20 昼食前 口腔体操（発声練習、パタカラ、歌などは飛沫による感染予防のため中止している。）
トイレ誘導・声かけ オムツ交換
- 12:00 昼食 食事介助・見守り
- 13:30 午後 体操、レクリエーションを実施
- 14:40 トイレ誘導・声かけ オムツ交換
- 15:00 おやつ
- 16:15 送迎

コロナ感染防止につき、マスクの着用、換気、消毒を行いながら出来るだけ距離をとった体操・ゲームを行っています。

4. 年間行事計画

4月	敷地内での散歩（春を感じる）
5月	端午の節句イベント
6月	ドライブ（あじさい）
7月	七夕飾り（笹に短冊の願い事）
8月	夏祭り
9月	敬老会
10月	敷地内での散歩
11月	ドライブ（紅葉）
12月	クリスマス会
1月	初詣・新春のあいさつ
2月	節分豆まき
3月	ひな祭り・桜花見

※外出行事については、屋外での機能訓練、生活機能訓練を目的としている。

その他、おやつ作りやボランティアの方の企画など不定期に開催予定

中止行事

- ・ドライブ（紅葉）（コロナ禍のため中止）

実施行事

- ・節分・豆まき：玄関で距離をとり、鬼にふんした職員に作り物の豆をぶつけてもらいました。楽しかったのか、もう一度投げたいと喜ばれていました。
- ・誕生会：その月に生まれた方の誕生日を祝い、皆でハッピーバースデーを唄って、歌と言葉で祝福し、おやつにはショートケーキを用意させて頂いております。（毎月行う行事）

近日行事予定

- ・桜花：見敷地内の桜を少人数で順番に散歩し見てもらう。

5. 非難訓練実施状況

令和4年10月～令和5年3月 2回実施（水害訓練・火災訓練）

水害訓練 令和4年12月5日実施

防火訓練 令和4年12月19日日実施

水害避難内容

大雨注意報が出たら、施設の外の様子も注意しながら気象情報、満潮干潮を調べて情報収集を行う。

その後、満潮と大雨警報が重なったと想定し、館内放送をして避難訓練開始となる。デイサービス1Fの為4F多目的ホールへの避難となる。大雨注意報からの情報収集、避難待機で早目の行動をし、浸水によるエレベーター停止になる前にエレベーターを使用し4F多目的ホール（ベット有）へ避難する為、一旦エレベーター前に職員の誘導で、車椅子の方も含め移動する。その後は1Fと4Fに職員が分かれ、数名ずつエレベーターで4Fへ上がってもらう。職員は絶えず声かけし、利用者の方を安心させ、怪我の無い様に避難してもらう。全員揃ったか人数を確認、看護師はケガ人がいないか確認処置を行う。ベットの必要な方にはベットへの移乗も行う。情報収集には担当をおき、継続して状況が改善されるまでは行い定期的に報告する。

水害訓練評価

浸水までの時間を予想し、出来るだけ早く非難するように行動していく。その為、情報収集は重要でそれを伝え行動までの時間も早くしていくことが必要と思われる。まだ浸水までしていない想定のため、ロビーまでの移動もスムーズに行い、エレベーターでの移動も利用者2名職員1名が乗り4Fまで行き、4Fの待機職員とエレベーター内職員で利用者を降ろし、職員1名はエレベーターで昇降を繰り返し順番に移動する。エレベーター移動時、車椅子のブレーキのかけ忘れには注意し、スムーズに移動することが出来ました。その後浸水でのエレベーター使用不可の場合2Fまで車椅子を職員3人で持ち上げて階段を上がる訓練も行いました。3人だと安定はしますが、2人でも車椅子の前後に持ち上げて出来ることも分かりました。今回、浸水前と浸水後の対応を行い、職員の動きも状況に応じて訓練することができました。今後も水害訓練を繰り返し練習することで、実際に災害が起こった際冷静に行動出来るようにしていきたいです。

火災訓練内容

今回、出火場所は2F 食堂の和室からとなり、職員は火災受信機を見て出火場所を探し、確認後初期消火出来ず館内放送を入れ避難する流れで訓練を行う。出火場所は違うが、流れはいつもと変わらない訓練となりました。

火災訓練評価

日を空けず、火災訓練も行いました。避難自体は慣れてきており、移動はスムーズですが、今回は出火場所を見つけるのに時間がかかってしまいました。デイでは車椅子の方が多く、職員1人が車椅子の方1人を移動するを繰り返す避難訓練となりました。繰り返しの訓練の為利用者の方達も慣れてきており、行動はスムーズですが緊張感が少し足りなくなっている。

6. 事故内容、対応

施設内での事故報告件数

令和4年10月～令和5年3月

事故報告0件

内重大事故 0件（市に報告必要）

ヒヤリ・ハット報告 2件

状況

①歩行困難な方がベットで横になってもらっていたのに、いつの間にかベットに座っている。

②リクライニング車椅子でリクライニングを下げ座ってもらっている際、体が動いて下がってしまい落ちそうになっていた。

当事業所が考察するヒヤリ・ハットの対策

①動く可能性がある方だが、いつも寝ているから大丈夫と定期的に様子を見ることがなかったため、ベットに座っている事に気が付かなかった。今まで大丈夫だったと思い込みがあった。寝た後も様子見が必要なことを職員間で周知を行う。

②リクライニングを下げ体を動かしているのを気付くのが遅い為、落ちそうになるまでに体が下がってしまった。リクライニングを下げた際は体を動かし落ちそうになることも頭に入れ、様子見を忘れないようにする。ある一定の方のみに集中しないように気をつける。

7. 研修

令和4年11月24日（木）ZOOM

多職種研修会

テーマ「健康食品・サプリメント・眠剤のはなし」

講師：鳥羽志摩薬剤師会 薬剤師

第17回志摩地域多職種交流会

「県立志摩病院 在宅療養登録制度」について

※訪問診療を受けている方を対象に、地域医療機関を通して事前登録していただくことで、緊急時に治療目的で24時間365日受け入れる仕組みが整いました。

社内研修

新型コロナウイルス感染症対策研修会（高齢者施設等向け）

新型コロナウイルス感染症県内発生状況について

※職員全体で集まることは避け少人数での周知、全職員に資料閲覧してもらおう。

8. 地域交流

コロナの対応も一般的には緩くなっていく傾向ですが、高齢者には感染した際のリスクが高い為5月からの5類移行後も様子を見て、ボランティアの方には来ていただく予定が立てばお越しいただきたいと思っております。

9. 課題・問題点

*コロナ感染者発生。

デイサービス利用者の方からコロナ陽性者が発生しました。その為、1月19日～24日までの期間デイサービス休止となりました。その後拮めない対策を行い職員1名が感染し陽性となりましたが、他の利用者の方への感染者は出さずに済みました。施設では濃厚接触者の隔離、食事部屋出し等を行い出来るだけ感染リスクを減らすことで、結果2名（職員1名・利用者1名）のコロナ感染者だけで収束することが出来ました。その後もコロナ感染予防（持ち込まない）を徹底して行っております。

10. 施設よりお知らせ

面会について

当施設ではコロナウイルス蔓延防止の為、もうしばらくの間、玄関でのガラス越しでの距離をとった面会とさせていただきます。通常の面会は、感染状況の様子をもう少し見てからにしたいと思っておりますのでご了承下さいませ。

ワクチン接種

職員、施設入居者の方の5回目の接種を12～2月中に終了する。引き続きコロナ蔓延の予防は気持ちを緩めず、引き続き行っていきたいと思っております。

11. 運営推進会議評価

1月に利用者の方からコロナ陽性者がでました。当事業所では1月19日～24日まで休止となり、利用者様のほとんどが入居者のため施設対応となりました。まず利用者家族様に連絡し、担当のケアマネジャーに報告し保健所の連絡を待つ。その後は保健所の指示に従い、陽性者が利用した部屋や車椅子の消毒・掃除等を行い、陽性者の入院までの対応、濃厚接触者の隔離、職員担当区分、他の入居者様への対応等を行いました。その結果、陽性者は利用者の方1名、職員1名のみ感染者で済むことができました。それからも持ち込まないよう感染症対策の再徹底に取り組んでおります。感染者が治まっても陽性者が一人でも出てしまうことで、利用者様の生活がほとんど部屋で過ごす為時間の感覚が狂い昼夜逆転してしまったり、不穏行動をするようになってしまうなどありなかなか元の生活習慣に戻るのに時間がかかりました。利用者、利用者家族様には御心配をお掛けいたしました、大変申し訳ございませんでした。

12. 次回第15回運営推進会議開催日予定 令和5年9月28日(木)